

事務事業名		田沼グリーンスポーツセンター駐車場等改修事業				評価区分(事前評価・事後評価)		事後評価(A・B表)		
政策体系	基本目標	4 豊かな心を育む教育・文化づくり				担当組織	担当部	観光スポーツ部	担当課	スポーツ立市推進課
	政策	3 スポーツを軸とした人々が集まるまちづくり				担当係	管理係	担当課長名	関口 吉丸	
	施策	1 生涯スポーツ・競技スポーツの振興とスポーツ環境の整備				新規事業・継続事業		新規事業		
	基本事業	3 スポーツ施設の整備と運営				実施計画事業・一般事業		一般事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	市単独事業・国県補助事業		市単独事業		
	15372	一般	10	5	2	田沼グリーンスポーツセンター駐車場等改修事業		市単独事業		
事業計画	単年度のみ	事業期間	平成26年度のみ		根拠法令 条例等	任意的事業・義務的事业		任意的事業		
						実施方法		直営		
						事業分類		施設等整備事業		
						リーディングプロジェクト		該当		
						市長マニフェスト		該当なし		

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)

事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)	平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)						
・ねんりんピック開催会場となっている田沼グリーンスポーツセンターの駐車場及び通路が陥没等により使用困難な状況のため、早急に改修工事を行う。 工事施工面積は全体で572㎡。陥没している箇所の舗装版を切断・除去し、不陸整正したのちにアスファルト舗装をかけることが主な工事内容。	田沼グリーンスポーツセンターの駐車場及び通路が陥没等により使用困難な状況のため、舗装工事を実施した。工事施工面積は全体で572㎡。陥没している箇所の舗装版を切断・除去し、不陸整正したのちにアスファルト舗装をかけることが主な工事内容。						
	活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
	工事施工面積	㎡		572			

② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)

・市民 ・ねんりんピック参加者・関係者 ・田沼グリーンスポーツセンター	対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
	市民	人		122,582			
	ねんりんピック参加者・関係者	人		2,000			
	田沼グリーンスポーツセンター	㎡		572			

③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)

・利用者が安全で快適に利用できる施設・設備環境の整備が図られる。	成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
	改修する舗装面積	㎡		572			
	指定管理者からの危険箇所報告の縮小	箇所		0			

④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)

施設の良好な状態を維持する。	上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
	スポーツ施設整備計画の達成度	%		-			

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
	国庫支出金	千円						
	県支出金	千円						
	地方債	千円						
	その他	千円						
	一般財源	千円		4,677				
	事業費計(A)	千円	0	4,677	0	0	0	
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
					工事請負費	4,677		
	人件費	千円	0	197	0	0	0	
トータルコスト(A)+(B)	千円	0	4,874	0	0	0		

事務事業名	田沼グリーンスポーツセンター駐車場等改修事業	担当部	観光スポーツ部	担当課	スポーツ立市推進課	担当係	管理係
-------	------------------------	-----	---------	-----	-----------	-----	-----

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	指定管理者からの報告及び職員の確認により、施設内の駐車場等が陥没等により使用困難な状況であることが判明したため。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	なし
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	なし

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
	新規事務事業により対象外

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている	理由・改善案	安全、快適な施設利用ができることにより、スポーツを軸とした人々が集まるまちづくりに資することができる。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない	理由・改善案	市有施設であり、かつ、指定管理協定上5万円以上の修繕については市の負担であることが取り決められていることから。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である	理由・改善案	ねりんピック会場となったことが大きな理由であるものの、円滑に施設利用されることで、ひいては市民の生涯スポーツ・競技スポーツの振興に資することができる。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がない	理由・改善案	単年度の事業でもあり、成果向上の実現は望めない。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はない	理由・改善案	類似事務事業名
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない	理由・改善案	工事請負費であることから削減は不可。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	受益者負担を求める必要がない	理由・改善案	
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)			

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																							
事業終了 * 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。(複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。 <table border="1" style="margin-top: 10px;"> <tr> <td colspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×	
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持			×																					
	低下		×	×																					